

～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

この場所はいつも通り、拙い予想と結果をお届けすることとさせていただきます。先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

【2019年9月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

1位：次世代電池シリーズ (9)
2位：CASEの市場動向 (5)
3位：定置用蓄電池 (ESS) 市場

⇒

1位：次世代電池シリーズ (9)	31.2%
2位：CASEの市場動向 (4)	27.8%
3位：次世代先端デバイス動向 (5)	13.7%

※一部タイトル名を簡略化して表記

※右端数値は構成比 (票数/総票数)

1位と2位をすっきり的中できたのは良かったのですが、3位と4位のクビ差 (0.5ポイント) 決着が悔やまれる結果となりました。ESSは一定人気があると思っていたのですが、このコーナーで何回か推している「次世代先端デバイス」が着着したことはうれしい誤算です。これで3号連続3位圏内となりますので、このテーマも一定ポジションを獲得したと勝手に思っております。このことを忘れずに今号の予想に移ります。今号の出走テーマは下記5本です。

- ・ EMC・ノイズ対策シリーズ (1) 電波暗室・電波吸収体
- ・ 次世代先端デバイス動向 (6) 超伝導デバイス
- ・ SAW・BAW デバイス市場
- ・ 期待される DX 市場の課題と動向 (1)
- ・ RFID 市場

予想は下記の通り。今回は少し冒険をしたと思っています。堅い軸として君臨していた「次世代電池シリーズ」が終了したことが大きく、その後釜として、「EMC・ノイズ」の今号テーマ (電波暗室・電波吸収体) では荷が重いと判断しました。1位予想とした「RFID」はコンパクトレポートながら、このメンバーであれば勝ち負け必至のテーマだと思っています。「SAW・BAW」はこれからの5G、さらには6Gに向けて高い注目度があるはずですし、「次世代先端デバイス」もここ数ヶ月安定的な実績を残していますので、これらを2位、3位に据えました。

2019年10月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

1位：RFID 市場
2位：SAW・BAW デバイス市場
3位：次世代先端デバイス動向 (6) 超伝導デバイス

編集 A